

2012年4月27日

プロジェクト報告書

【締切:プロジェクト終了後1か月以内。もしくは 2012年4月30日】

団体名 あはやし保存会

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

1. プロジェクト名

あはやしの技術の向上と後継者育成の指導

2. プロジェクトの目的とその背景 300文字まで

※応募申請書に記載のもので可。

あはやしといふ伝統芸能文化の保存のため市内の各あはやし団体をコーディネートし、後継者の育成の指導を行う

3. プロジェクトの内容 300文字まで

※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のもので可。

○各あやし連は毎週1回:時間午後7時~9時、指導毎月1回各あやし連の練習日に合わせる。場所町会の会館・地域センター等。
○指導者自分相表を作成し、あやし連より名前を派遣する。笛・楽器、踊りを指導する。○イベント年6回参加。

4. プロジェクト実施にあたっての工夫点とその効果 300文字まで

○基本的な事から指導楽器の扱い、あはやしの楽しさを教える手ぶら。5人あはやし
○笛-持ち方、息遣い、音の出方。○太鼓-バチの握り方、持ち方、息遣い、音の出方。
○鏡-持ち方、手の使い方。○踊り-歩き方、手の使い方、顔の使い方。

5. 全体的所感、終了しての感想など 300文字まで

○流儀の違いで戸惑いがあったが、内容充実、意欲と楽しさを感じる様になり大変良かったと思つた。特に出演の際は必死に行動出来る積極性が出た。技術向上等に今後繋がるべきと思つた。これから専門的に指導し、調和の取れる様にした。
○東日本大震災義援金募金を5/2と9/11に2回行つた。北口駅北口デッキ。出演よりと祭。北口パレード。夜まつり。夏祭り。小若クラブ。あはやし大会等。

6. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動風景の写真を参考資料として提供してください。

○参考資料あり・特になし

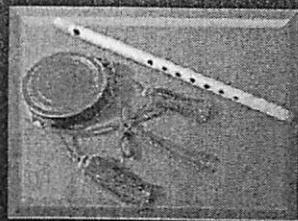


とんびとよすけ

立川おはやし保存会 会報 第30号

平成23年(2011年)12月1日 発行

編集・発行 立川おはやし保存会 広報部



東日本大震災 義援金 募金活動

平成23年9月11日(日)10時から15時までJR立川駅北口において立川おはやし保存会が東日本大震災義援金募金活動を行いました。演奏は立川羽三囃子連、高松町お囃子保存会、諏訪はやし連、中里神明囃子連などが交代で行い、サポートとして柴一はやし連、あづまはやし連、曙子どもはやし連、錦東会はやし連などが参加しました。この日の募金総額は387,912円でした。義援金は立川市に避難されている被災者の皆様の支援に活用させていただきます。



第24回 立川おはやし大会

平成23年11月3日(木)10時から15時40分までアミューたちかわ小ホールにおいて第24回立川おはやし大会を開催しました。今回は立川おはやし保存会の会員12団体と立川心和太鼓が出演しました。特別出演として青梅篠笛の会の皆様に江戸囃子と寿獅子を披露いただきました。そして大山団地に避難されている東日本大震災の被災者の皆様をお招きさせていただきご観覧いただきました。

